

# CASBEE<sup>®</sup> - 建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)明石市二見町西二見商業施設	階数	地上2F
建設地	兵庫県明石市二見町西二見字東山	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、市街化区域	平均居住人員	400 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,110 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年8月 予定	評価の実施日	2022年9月21日
敷地面積	7,601 m <sup>2</sup>	作成者	寺川幸子
建築面積	3,644 m <sup>2</sup>	確認日	2022年9月21日
延床面積	3,730 m <sup>2</sup>	確認者	定森淳一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 276 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

② 建築物の取組み: 184 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③ 上記+②以外の: 138 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④ 上記+: 92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 2.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 室内環境やサービス性能に配慮し、環境品質の向上に努めた。 資源・マテリアル性に配慮し、環境負荷低減に配慮した計画。		その他
<b>Q1 室内環境</b> 内装材にF☆☆☆☆を全面的に採用し、健全な空気質環境づくりに配慮。	<b>Q2 サービス性能</b> ゆとりのある階高と空間の自由さを確保し、設備やプランニングの自由度が極めて高い。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 地上緑化だけでなく、建築物緑化により室外環境向上に努めた。また、敷地内放射空間等の暑熱環境を緩和している。
<b>LR1 エネルギー</b> 熱負荷抑制に努めている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体材料以外にリサイクル材を採用し、非再生性資源の使用量削減に努めた。	<b>LR3 敷地外環境</b> 充実した駐車駐輪施設の計画に加え、敷地周辺への交通負荷抑制に努めた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される